

枕崎駅前観光案内所 オープン

12/26



新たなる 観光の拠点として

枕崎駅前広場に『枕崎駅前

観光案内所』が完成しました。

平成18年に当時の枕崎駅舎

を解体して以来、訪れた観光

客をどのようにしてつなぐか

と課題となっていました。

今回、国との地域活性化・生

活対策臨時交付金事業を活用

し観光案内所の建設が実現し

たことで、観光の拠点施設

の提供を行なうことができるよ

うになり、今後の本市観光産

業の発展が期待されます。

案内所は、市観光協会が指

定管理者として管理・運営し

ます。案内所内には管理室と

待合所があり、観光客や市民

に対し、午前8時30分から午

後5時15分まで観光案内など

のサービスを行います。(待合

室は午前5時30分から午後8時

まで利用できます。)

また、24時間使用可能な公衆トイレも併設されており、JRやバスを利用する観光客や市民にとって利便性が向上します。

※施設の詳細については『広報まくらざき2月号』で紹介予定です。

市民の皆さん
新年あけまして
おめでとうございます
年頭に当たり 市民の皆さまの
ご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます

枕崎市長

この度、駅前広場に待合、休憩、観光案内、トイレ等の機能を持つ「枕崎駅前観光案内所」が完成し、十二月二十日で完成祝いをいたしました。一年で一番利用者の多い年末や帰省の方々に喜んでいただけるものと思います。

大型化する漁船に対応し、枕崎港の水深を九メートルにまで掘り下げる工事や、青物揚げ場にヒサシを造り、岸壁を整備する工事など、枕崎港のリニューアル化を図る計画です。

また、沿岸漁業の不振が続いていることから、五年計画で沿岸五か所の藻場を回復させ、磯焼けの防止を図り、昔のような豊かな海にする努力をいたします。

更に農業面でも、茶業の振興を支援するため、五年計画で改植事業にも取り組むこととしております。

この市制六十周年のにぎわいを、今後の枕崎市の元気花火が枕崎の夜空に大輪の花を咲かせ、十三万人にもおよぶ市内外からのお客さんに感動を与えました。

この度、枕崎に「立地協定印式」が行われました。

の親会社は、静岡県焼津市にある百四十一年の歴史を誇る名門企業「株マルハチ村松」です。

今年の八月には、全国公募の近代芸術展「風の芸術展」を開催します。南湊館だけではなく、薩摩酒造「明治蔵」でも展示しますし、ジュニア展は、お魚センターで行なうなど、全般的な見直しを行いました。

また工場建設にも、一期・二期工事を合わせると二十数億円が予定されています。こんなすばらしい話を「新春号」

昨年は、百年に一度という経済不況に見舞われ、市民の皆さま方もご苦労の多かったことと思います。また、八月三十日の衆議院総選挙の結果、政権交代し、今後の日本の在り方が大きく変わりつつあります。「地方重視」の公約を実行するよう強く要請してまいりたいと思っています。

関係者など多数のご来賓をお迎えして盛大に挙行できました。午後からの記念アトラクション「六十番目のまくら貝」は、市内の劇団・バンド、舞踊、太鼓、ダンス、吹奏楽など、およそ二百五十人が出演しての二時間でした。行政と市民の方々が創り上げた「市民協働」の成果であり、枕崎の文化の底力を見せつけた歴史に残る一大イベントがありました。

このほか、八月には、プロ野球名球会の「ドリーム・ベースボール」とNHK「夏季巡回ラジオ体操」、九月には、「稲盛和夫京セラ名誉会長」の特別記念講演やNHK「三枝一座がやつてきた」の公開録画、さらに十月には、従来の枕崎ぶえん祭り、農祭、新酒まつりをメインに、郷土芸能大会などが総参加の「枕崎いっさいがつ祭」として開催されました。

枕崎駅前観光案内所の完成 枕崎駅前観光案内所は、本州最南端の始発駅であります。終着駅でありながら、駅舎がなく、列車やバスの乗降客や枕崎を訪れた観光客などに情報提供する施設がありませんでした。

の完成者たちの働く場所」が確保できただということです。近々二十数名、行く行くは五十名を超える採用が予定されています。また工場建設にも、一期・二期工事を合わせると二十数億円が予定されています。こんなすばらしい話を「新春号」

の完成者たちの働く場所」が確保できただということです。近々二十数名、行く行くは五十名を超える採用が予定されています。また工場建設にも、一期・二期工事を合わせると二十数億円が予定されています。こんなすばらしい話を「新春号」